

第52回東北総合スポーツ大会スポーツクライミング競技実施要領

令和7年度国民スポーツ大会東北ブロック大会兼第52回東北総合スポーツ大会 スポーツクライミング競技は、公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会が定める国民スポーツ大会スポーツクライミング競技規則集(令和7年3月改訂版)及びスポーツクライミング競技規則に準じ、本実施要領に基づき実施する。なお、天候等の事情により、日程及びスケジュールを変更する場合がある。

1. 全種目共通事項

- (1) 提出書類
- a： JMSCA選手登録証の写しを令和7年6月30日（月）までに宮城県山岳連盟SC部（下記）へ提出すること。
 - b： 各県山岳（・スポーツクライミング）連盟（協会）は国民スポーツ大会県予選会の報告書を、JMSCAへ提出するとともに、令和7年6月30日（月）までに下記に提出すること。
 - c： トレーナーを帯同する県は、トレーナーの同行人数・氏名等を所定の用紙により令和7年7月4日（金）までに下記に申請すること。帯同トレーナーは、複数の種別で兼務を可能とする。

提出先： 第52回東北総合スポーツ大会 スポーツクライミング競技実行委員会 事務局
宮城県山岳連盟SC部 大友理沙
アドレス： miyagisc.2406@gmail.com

- d： 「選手・監督確認カード」「選手紹介原稿」は令和7年7月11日（金）受付で提出すること。
- (2) ナンバーカード・IDカードについて
- a： 競技会場において、選手・監督・トレーナーは主催者が用意する ID カードを付けること。
 - b： 競技中の選手は主催者が用意するナンバーカードを審判員から見やすい背中に取り付けなければならない。
 - なお、ナンバーカードは選手監督受付時に 2日配布し、再発行はしない。

- (3) スタート順の決定
- 競技のスタート順は令和7年6月15日（日）の審判員会議で抽選によって決定する。
- (4) 受付について
- アイソレーション受付時に監督・選手確認票との照合確認を行う。また、健康状況申告書を提出すること。

- (5) 順位の決定
- a： 「国民スポーツ大会スポーツクライミング競技国体ブロック大会における本大会出場チーム決定方法に関する規定」及び「別紙本大会出場チーム選出方法について（解説）」に従い、決定する。
 - b： 選手のうち1名が棄権した場合（種別毎）
 - (a) 選手1名が棄権した場合、当該チームの成績は競技を行った選手の成績に関わりなく当該種目競技の参加チーム中最下位とする。
 - (b) 1名のみが棄権したチームが複数ある場合の棄権した各チームの成績は、競技を行った選手の成績が上位のチームをチーム順位上位とする。

- (6) 国民スポーツ大会出場チームの決定
- 令和7年国民スポーツ大会（滋賀県）の出場県は、「国民スポーツ大会スポーツクライミング競技国体ブロック大会における本大会出場チーム決定方法に関する規定」及び「別紙本大会出場チーム選出方法について（解説）」に従い、決定する。
- (7) 大会前の競技場への立ち入り
- 競技場への選手監督及び関係者の立ち入り可能な日時は、令和7年7月6日（日）17時00分までとする。

2. ボルダー競技

- (1) スタート順
- a： 種別のスタート順
 - 少年女子→成年女子→少年男子→成年男子の各種別毎に行う。
 - b： 各県のスタート順

種別/順番	1	2	3	4	5	6
少年女子	福島	岩手	山形	宮城	秋田	青森
成年女子	秋田	青森	岩手	宮城	福島	
少年男子	宮城	山形	秋田	福島	青森	岩手
成年男子	福島	宮城	岩手	青森	秋田	山形

(2) 競技方法

a : ボルダー競技タイムスケジュール

	少女	成女	少男	成男
アイソレーションゾーンオープン	8:00	8:00	11:30	11:30
アイソレーションゾーンクローズ	8:30	8:30	12:00	12:00
オブザベーション	9:15	9:15	12:45	12:45
オブザベーション終了	9:23	9:23	12:53	12:53
競技スタート	9:30	10:45	13:00	14:15
競技終了	10:32	11:42	14:02	15:17

※競技の進行状況により時間に変更となる場合もある。

b : オブザベーション

(a) 集団オブザベーション時間は1基あたり4分、2基計8分とする。

(b) 集団オブザベーションの間、選手及び監督は、双眼鏡の使用と手書きによるスケッチと記録が許される。それ以外のいかなるオブザベーションや記録のための機器の使用は認めない。

c : 競技の進行

(a) スタート順に従い、種別毎にチーム2名が同時に競技を行う。

(b) 1基2課題、2基のベルトコンベア方式で行い、1基あたり15秒の準備時間と5分間の競技時間で実施する。

(c) 施設の性質上、2県が2基の競技を終了した後に次の2県が競技を行う。

例(少年女子)

競技開始	9:30:00	9:35:15	9:40:30	9:45:45	9:51:00	9:56:15	10:01:30	10:06:45
競技順	福島	岩手	福島	岩手	山形	宮城	山形	宮城

※詳細は別紙タイムスケジュールを参照すること。

(d) スタートと終了の合図はブザーにて行う。

競技1基目を終了したチームは、トランジット・ゾーンにて待機する。

3. リード競技

(1) スタート順

a : 種別のスタート順

少年→成年の順番で同一県の男女が同時にスタートする。

b : 各県のスタート順

種別/順番	1	2	3	4	5	6
少年男女	青森	福島	岩手	宮城	秋田	山形
成年男女	秋田	宮城	福島	岩手	青森	山形

(2) 競技方法

a : リード競技タイムスケジュール

	少年男女	成年男女
アイソレーションゾーンオープン	8:00	8:00
アイソレーションゾーンクローズ	9:00	9:00
オブザベーション	9:45	9:45
オブザベーション終了	9:51	9:51
競技スタート	10:00	11:20
競技終了	11:06	12:26

※競技の進行状況により時間に変更となる場合もある。

b : オブザベーション

(a) 集団オブザベーションの時間は6分とする。

c： 競技の進行

- (a) 競技開始にあたり40秒間のオブザベーションが可能である。競技時間6分とする。
- (b) スタート順に従い、種別毎に同一ルートで競技を行う。
チームの競技者2名は、指定された選手番号のNo, 1→No, 2の順で競技する。

d： パターンの使用制限について

スポーツクライミング競技規則第141条に加え、選手による以下のいずれかの行為を審判員が認めた場合は、アテンプト中止を命ずる。

- ・クライミング面（クライミングウォールの使用可能な面のこと）を手で用いて、ルートを前進した、あるいは前進しようと試みた。
- ・クライミング面を手で用いて、落下を止めた、あるいは止めようと試みた。

(3) 競技用ロープ

リード競技で使用するロープは、主催者で用意する。

※規定：シングルロープでPSC/EN892/UIAAに適合し、長さ40m以上、ロープ呼び径は9mm～10mmのもの。

4. 連絡事項（共通）

- (1) 12日(土)ボルダー競技会場は駐車料有料となります。近隣の商業施設には停めないようご注意ください。
- (2) 選手・監督・トレーナーは上履き及び外履き用の運動靴を持参すること。
- (3) チーム内で出たゴミは、各チームで処分すること。
- (4) 前年度優勝県は優勝杯を、各岳連（協会）旗1流を受付時に提出してください